

お手入れ方法

つづき

- お手入れ上の注意** お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。
- 塩素系漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
 - 本体外側は、漂白剤を使用しない。サビ・塗装はがれのおそれ。
 - 本体内部に、塩素系漂白剤を使用する際は、中せんセットを取りつけない。本体の内圧が上がり、せんセットが飛び出すなど危険。
 - シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。傷・サビなど故障の原因。
 - 本体・中せんセットの煮沸および食器洗浄機、食器乾燥機などの使用はしない。傷・サビ・変形・もれなど故障の原因。
 - 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしない。
 - 本体を丸洗った後は、必ず水分をふきとる。ふきとらないと、水滴のあとが残ったり、サビや他のものを汚す原因。
 - 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。

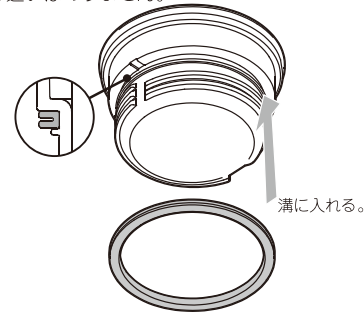
パッキンの取りつけ方

正しく取りつけていないと、もれの原因となります。

お手入れなどで、せんパッキンを取りはずした後は、次の内容を読んで正しく取りつける。

せんパッキンの取りつけ方

中せんセットの溝にきっちりとはめ込む。
※上下の違いはありません。



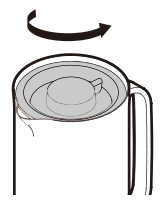
※正しく取りつけないと、飲みものがもれる原因となります。

ご使用方法

ご使用前に内びん、中せん、せんパッキンを洗ってからご使用ください。

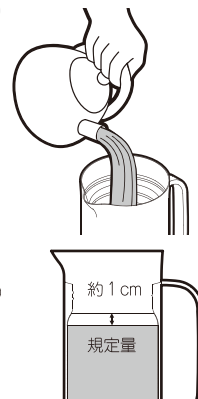
1 中せんをはずす

中せんを矢印の方向にまわしてはずす。



2 飲みものを入れる

中に飲みものを入れる。
※熱いやかんをびん口部に触れさせないでください。



※飲みものの量は図の規定量までにする。
※入れすぎると注ぎ口からふき出ることがあります。
保温(保冷)する場合は、あらかじめ少量の湯(冷水)を入れて1分程度予熱(予冷)するとより効果的です。

3 中せんをしめる

中せんを矢印の方向にまわして最後までゆっくりしめる。



※密閉構造ではないため、中せんをしめた状態で傾けても、飲みものがもれることがありますのでご注意ください。

※中せんをしめすぎると、あけにくくなります。

こんなときは

次の項目について確認をおこなってください。いずれの場合にもあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症状	確認するところ	処置
■中せんからもれた	飲みものを入れすぎていませんか。 中せんセットが正しく、しっかり取りつけてありますか。 中せんセットは、損傷・消耗していませんか。 ポットの性能を保つため、中せんに空気抜きがあります。中せんをしめた状態で傾けても、飲みものがもれることがありますのでご注意ください。 食器洗浄機や食器乾燥機などを使ったり、煮沸していませんか。 落としたり、はげしい振動を加えていませんか。	規定量になるまで飲みものを減らしてください。 正しく取りつけてください。 別売の交換部品をお買い求めください。
■飲みもの出ない、出にくい	中せんセットが正しく、しっかり取りつけてありますか。	正しく取りつけてください。
■本体内部が変色した	汚れはないですか。 斑点状の赤いサビではないですか。 ガラガラしたものではありませんか。	水に含まれる鉄分やカルシウムなどが付着したものです。規定量の熱湯にクエン酸を約10g加え、約3時間後によく洗ってください。(※P7参照)
■保温(保冷)が効かない	熱い(冷たい)飲みものを入れていますか。 飲みものの量が少なすぎませんか。 本体がへこんでいませんか。	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内部を予熱(予冷)しておくとお効果的です。 飲みものが少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。飲みものを規定量になるまで入れてください。 お買上げの販売店にご相談ください。
■異臭がする	本体内部や中せんセットに汚れが付着したり、飲みものを長時間入れたままにしていますか。	ご使用後はきれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭がとれない場合はクエン酸をお使いください。
■プラスチック部分に線状や波状のよろみが見える箇所がある	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。	

※中せん・せんパッキンは消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部に「赤さび状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 規定量の熱湯にクエン酸を約10g加える。
 - ② 約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内側を洗い、水で十分にすすぐ。
 - ③ 十分に乾燥させる。
- ご使用前、およびお茶や糖分を含んだもの、湯(水)以外のものを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒にお手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してはお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくは弊社のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ① ホームページ…………… トップページの上オンラインショップからお求めください。(取扱部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ② 販売店…………… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ お客様相談窓口…………… お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部品名
AHW型 中せんセット (中せん、せんパッキン)
AHW型 せんパッキン

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口 0570-094891

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
 - ナビダイヤルがご利用いただけません(お電話はこちへ) 06-6453-9489
 - FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
- 製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。

ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鶴洲5丁目12番20号

安全上のご注意

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

飲みものの保温・保冷以外に使用しない

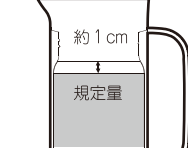
乳幼児の手の届くところには置かない。
またいたずらには注意する。
やけど・けがなど危険。



車などにのせての移動はしない。
やけど・汚れ・破損の原因。

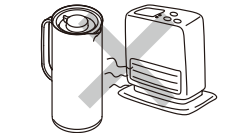
持ち運びの際にはハンドルを持つ。
●傾けたり、横抱きしたりしない。
やけど・汚れの原因。

飲みものの量は、図の規定量までにする。
もれ・あふれ・やけどのおそれ。



次のものは絶対に入れない。
●ドライアイス・炭酸飲料など
本体内部の圧力が上がり、中せんがあがったり、飲みものがふき出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。
●みそ汁やスープなど、塩分を含んだもの。
サビ・保温(保冷)効果の低下の原因。
●牛乳・乳飲料・果汁など。
腐敗・変質・サビの原因。そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して、本体内部の圧力が上がり、飲みものがふき出たり、部品が破損してけがなどのおそれ。
●果物・お茶の葉など。
もれなど故障の原因。

ストーブやコンロなど、火のそばに近づけない。
変形・変色の原因。



倒れたり、落としたり、ぶついたり、強い衝撃や振動(特に上下の振動)を与えない。
びん破損の原因。お湯が出てやけどのおそれ。



- 中せんセットは確実にセットして使用する。中せんセットが落下して飲みものがこぼれたりやけどのおそれ。
- 飲みものを入れた状態では、横転させない。飲みものがもれることがあります。
- 傾けた状態や傾の近くで中せんをあげない。飲みものや水蒸気が熱いよく出て、やけどなどのおそれ。
- 熱い飲みものを入れて使用するときは、本体を急に傾けずゆっくりと注ぐ。やけどなどの原因。
- プラスチック袋(製品袋)を頭から被ったり、顔を覆ったりしない。窒息するおそれ。
- 改造や分解修理はしない。故障や事故の原因。

Peacock

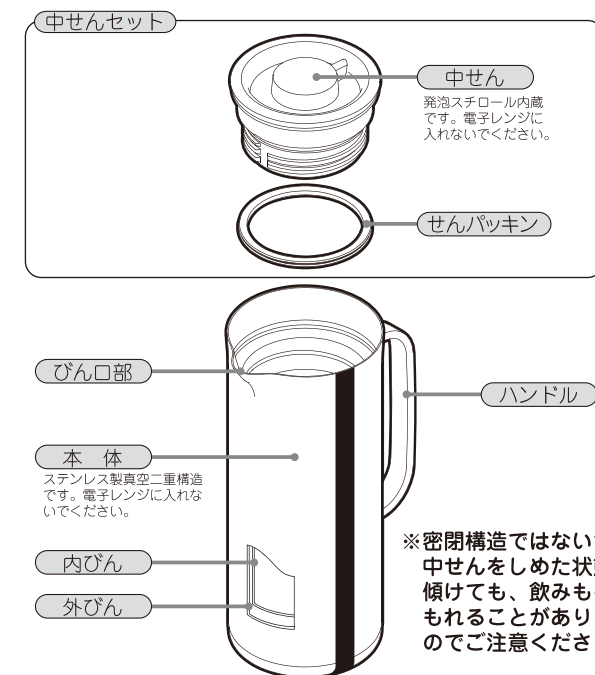
リビングポット

AHW

取扱説明書

このたびは、ピーコック製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ

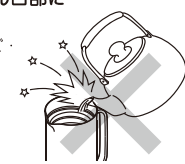


※密閉構造ではないため、中せんをしめた状態で傾けても、飲みものがもれることがありますのでご注意ください。

説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。

後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。②

熱いやかんをびん口部に触れさせない。



●氷を入れる場合は先に飲みものを入れ、小さく砕いた氷をポットに傾けてすべらせるように入れる。
傷・変形の原因。

●本製品は火にかけたり電子レンジ・電磁調理器(IHクッキングヒーターなど)で加熱しない。やけど・破損・故障の原因。

●飲みものを入れた状態で長く放置しない。腐敗・変質の原因。

●使用後は必ず中せんセット、内びんをきれいに洗う。

●熱いものを入れ長時間放置すると、内部が減圧され、中せんがはずしくなったり、はずすとき、音がする場合がある。

●中せんを持って運ばない。

お手入れ方法

ご使用後はいつでも清潔にご使用いただくために必ずお手入れしてください。

- ◆ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側・中せん

本体外側・中せんをぬるま湯か水で丸洗いし、すぐに乾いた布で水分をふきとる。※つけ洗いはしない。

本体内部

柄のついたスポンジブラシなどできれいに内側を洗い、十分に乾燥させる。

せんパッキン

パッキンをせんから取りはずし、ぬるま湯か水で丸洗いし、乾いた布で水分をふきとる。その後「パッキンの取りつけ方」を参考にして、せんに確実に取りつける。
(パッキン表面にゴミなど付着していると、もれの原因)